



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,
 OSAKA, JAPAN

2006年1月 January No. 284
 Chartered July 20, 1982

主題 YS THEME (2005~2006)

センテニアルクラブ会長 : 『 発想の転換と共に行動の転換を! 』
 国際会長 : 『 求めるワイズから 行動するワイズへ 』
 アジア会長 : 『 行動するリーダーになろう 』
 西日本区理事 : 『 すずめ、愛と勇気をもって 』
 中西部長 : 『 認め合い、共に歩もう、ワイズたび 』

クラブ役員 Officers

会長 : 石津 雅人
 副会長 : 永島 寧
 書記 : 山田 孝彦
 会計 : 三浦 直之
 幹事会長 : 谷川 有美子
 Y連絡職員 : 鍛冶田 千文

【 Biblical Message of January 】

ひとりのみどりごがわたしたちのために生まれた。
 ひとりの男の子がわたしたちのために与えられた。
 権威が彼の肩にある。
 その名は、「驚くべき指導者、力ある神 永遠の父 平和の君」と唱えられる。(イザヤ書 9章 5)

【 January Club Meeting 】

『 テーマ:IBC・DBC (国際・国内兄弟クラブ) 』

1月 第1例会

日時: 2006年1月18日(水) 18:30~20:30
 場所: リーガランドホテル 5階

司会 永島 寧 君

1. 開会点鐘 石津 雅人 会長
2. ワイズソング ー 同
3. ゲスト紹介 石津 雅人 会長
4. 聖句朗読 松浦 孝次 君
5. 今月のテーマ 藤原 正巳 君
6. 転入会式 坂本 哲朗 君
7. クラブ総会「次期クラブ役員選出」
議長 石津 雅人 会長
8. 日々の糧・晩餐 ー 同
9. スピーチ「パソコンの話」石津 雅人 会長
ー ナノテクノロジーとユビキタス社会 ー
10. インフォメーション 各担当
11. お誕生日祝い・ニコニコ献金 ー 同
12. 閉会点鐘 石津 雅人 会長

1月 第2例会

日時: 2006年1月25日(木) 18:30~20:30
 場所: 大阪YMCA土佐堀館4階

*1月例会当番 3班 (藤原、中村茂、三浦、鍛冶田、永島)

*1月お誕生日 中村幸枝メネット1日、永島メン8日、福永メン9日、三浦メン16日、中村茂高メン19日

まず、みんなが若返ろう

山田 孝彦

新年おめでとうございます

12月例会は、ほぼ全員出席という盛会でした。開会30分前からメネットさんの「持ち寄りフリーマーケット」が開かれて、相互の値段交渉でまさに市場の賑わいでした。それでも、定刻には司会の坂本メネットが開会宣言をして、本年最後の例会が始まりました。すでにその場の空気には、何やらいつもと違う活気が満ちているように私には感じられました。

今年の年末例会はメネット会から「賑やかに楽しませよう」という提案が出されて、それを受けてメン・メネットと一緒に計画し、実施したものです。その後の様子は例会報告にお任せしますが、私はこの事から、今センテナールの一番の課題である「クラブの若返り」について、ひとつの示唆が得られたと思い、それを新年に当たり提案したいと思います。

即ち、「例会では」クラブメンバー全員が「自分の年齢を引き下げる、即ち4~5才若返らせる」工夫をする。少なくとも外見的に人からそう思われる工夫をする。服装でもよし、めがねでもよし、髪型でもよし・・・。

(2面につづく)

【 クラブ統計 Statistics 】

2005年12月		種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員	15名	メン	13名	6名	12月:切手 410 gr.	12月:17,000円
		メネット	6名	名	現金 円	(05年7月~05年12月の)
例会出席	13名	ビジター	名	名	(05年7月~05年12月の)	累計: 83,689円
うちメークアップ	名	ゲスト	名	名	累計:切手 1,290 gr.	[除く、クリスマス献金、
出席率	86.7%	合計	19名	6名	現金 1,000 円	オークション、記念献金]

今月の聖句に寄せて

旧約聖書の「イザヤ書」からです。預言者イザヤは、紀元前8世紀の人。イザヤのこの言葉は、700年を経て、イエスの誕生によって現実化したといわれます。

それから2千年、人類は絶えざる不信と紛争の歴史です。人間の罪深さを思います。しかし、神が不在であれば、想像できない悲惨で不幸な世界であったことでしょう。

新年にあたって、主の恵みのもとに、私たちのそれぞれの人生、そして世界の平和に、希望と期待をこめたいと思います。
(聖句選、コメント：松浦 孝次)

「巻頭言」(1面から) ゴルフに行く時には、皆さん結構派手なジャケットや帽子とかを身につけるでしょう。そういう変身を例会で実行する。「センチニアルクラブの空気を、まず例会の雰囲気から若返らせる。」ということを実際に考えてみませんか。

12月第1例会

【 Report of the December Club Meeting】

(12月14日(水) 1830~20:30

リーガグランドホテル・5階 桂の間)

松浦 孝次

○メン13人、メネット6人、計19人が出席。メンの出席率は87%と、ここ数年にない高率でした。今年の挿尾を飾る「納会」を、肩のこらないゲームで楽しみました。

坂本千春メネットの司会、石津雅人会長の聖句朗読について、畠中 彬メンが12月のテーマについて説明。

藤原正日メン特選のシャンペンで乾杯し、晚餐をいただいたあと、ビンゴゲームに興じました。クイズの正解者が数字を選択して、ビンゴ成立者から順に、みんなが持参したクリスマス・プレゼントをいただくというもの。クイズは畠中メンが出題、新保正秋メンも協力し、がんばってくれました。頭の体操です。「頭が柔らかくないとダメだな〜」、「意外な人(?)がよく答えるなあ」の声が・・・。

○なお、会の冒頭、土佐堀YMCA運営委員の只野準一さんから、「大阪YMCAクリスマス献金に協力を!」の呼びかけがありました。当日のニコニコ17,000円はクリスマス献金としました。またメネット・ファンドのために、メネットさんたちが持ち寄った品物をオークションにかけ、即時6,700円を売りました。さすが、メネットさん!



≡ Club Activities (December, 2005) ≡

On December 14, the club's final meeting for the year was held at the Rihga Grand Hotel in Osaka with a total of 19 Y's men and Y's menettes in attendance. We are very happy to note that we've achieved the highest attendance record for this year.

President MASATO ISHIZU opened the meeting with his reading of the biblical message .

Club Secretary TAKAHIKO YAMADA made a short remark of our club activities this year, playing a role of the MC with his prayer for our good health and brisk activities of our club for coming year.

Y's menettes YUMIKO TANIKAWA and CHIHARU SAKAMOTO were successful in raising 6,000 yen for the Y's menettes' activities by selling among attendants varieties of goods like fresh vegetable and white elephants goods brought from everyone's home.

After the dinner, we enjoyed the bingo games managed by Y's men AKIRA HATAKENAKA and MASAOKI SHINPO and exchanged our Christmas presents while playing the games. What a fun!

Yen 17,000 collected for our club's fund at the meeting was donated to the Osaka YMCA's Christmas Fundraising campaign.

とさぼりYMCAクリスマスのつどい



12月9日(金) 夕刻から、YMCA土佐堀館で開催。土佐堀に関わるひとたちがすばらしい交流をしました。今年は「いのち」がテーマ。18時半からの10階での礼拝は、聖歌隊も登場、アルバの演奏やキャンドルサービスも。岡村 恒牧師からクリスマスメッセージ「喜びにあふれて」を聴きました。

19時から2階ホールで祝会をもち、いのち(環境)をテーマにしたワークショップもあり、なごやかに食事と懇談を楽しみました。食器はリユースで。

今年は、YMCAに入学早々の アジアからの留学生たち、表現・コミュ学科の生徒たちが、存在感を示しました。わがクラブからは、石津、藤原、三浦、松浦メンが出席しました。

(左は 12月例会風景。 上は とさぼりクリスマスでの交流)

12月第2例会

【 Report of the December Club Meeting 】

(12月21日(水) 18:30~20:10 大阪YMCA)

出席:石津、鍛冶田、藤原、松浦、三浦、山田君 6名

1. 2月以降の例会プログラムを検討。

2月は、朝日通信使について。3月は、梁 駿一氏による「ちがいを豊かさ」に。4月はミャンマー・スタデーツアー報告。5月はデファレンスデーで、20日(土)に例会を開催し、重信 直人氏による「元氣なシニア生活を送るために」。6月は表彰を含めてメンバー全員参加型の会とする。

2. ミャンマーYMCAへ、大阪YMCAを通じて、チャイルドケア・プログラムに支援金10万円を拠出する。4年目。今後の支援金額については、クラブ財政の観点から見直しをせざるをえないことを 近く大阪YMCAに訴える。

3. その他の協議

- (1) 次期クラブ会長・クラブ役員候補について、協議した。
- (2) 来年、DBCの交流を行いたい。6月に西日本区大会が名古屋で開催されるので、中継地点でもあり、大会出席とあわせてDBC交流会をもつ提案を 東京セントラルクラブに行う。

12月 B F ニュース

【 Report of the Brotherhood Fund in December 】

山田 孝彦(書記)

◇切手提供者: 畠中、山田、谷川、隅田、福永、三浦君
計 410gr

○今月の殊勲賞: 畠中君 300gr

IBCクラブニュース

IBC・DBC委員長: 藤原 正巳

“Aloha from Hawaii”:

ハワイヌアヌクラブ、メー・ヒラナカさんより

○ホノルル市「光のパレード」に参加

CS事業の一環として、12月3日、ホノルル市主催の「Light Santa Claus Parade」に参加しました。今年はサカイダ・ファミリーが会員を代表して参加し、スコティー君がリードパナーを持ってパレードを先導、他の家族はサンタの扮装をした消防士らとともにフロートに乗り、観衆にキャンディーを配りました。

○高齢市民向け「感謝祭ディナー」実施

同クラブの秋のビッグ・イベント“高齢市民向け感謝祭ディナー”は、11月20日に開催されました。このプロジェクトは、ヌアヌクラブ最大の地域プロジェクトで、毎年約200人の出席者にディナーを提供し、ギフトを贈っています。

YMCA ニュース

大阪YMCA国際専門学校 鍛冶田 千文

■ 教育をともに考える集い

中学生・高校生が輝くために——若者の生き方と新しいタイプの「高校」の選択——

講師: 石川 慶彦氏 (林崎の森クリニック/児童精神科医・小児科医)
日時: 2006年1月7日(土) 14-16

■ 早天祈禱会

日程: 2006年1月20日(金) 7:30-8:30
証し: 伊藤 尚彦氏 (元姫路YMCA総主事)

■ 自立支援セミナー

一 軽度発達障害児・者の自立に向けた支援を考える 一

日程: 2006年1月21日(土) 10-15:30

講師: 竹田 契一氏 (大阪教育大学名誉教授)・二宮 信一氏 (北海道教育大学助教授)・高山 恵子氏 (NPO 法人えしそんくらぶ代表)

■ クリスマス献金のお願い

土佐堀Yでの献金の40%は土佐堀Yが行う地域奉仕・青少年育成に用いられます。1月末まで受付中です。

○ 上記催しは、いずれも大阪YMCA会館にて

沢 知恵クリスマスコンサート



(コンサート終了後 CD にサインする 沢 知恵さん)

12月16日(金)19時から、3回目となる 沢 知恵さんのコンサートがYMCA 土佐堀館で開催。約280人が来聴され、出産のため休止されていた後の 大阪での初ライブを楽しみました。土佐堀YMCAの主催で、「いのち」がテーマ。素晴らしい歌とトークで、客席との暖かい交流もあって、感動の一夜でした。(2面「とさぼりYMCAクリスマス」とあわせて 松浦 孝次 記)

THE OSAKA CENTENNIAL



ニコニコ・メッセージ



【 Messages from the Club Members 】

“ごぶさた”メッセージ

○メリークリスマス！今回も先約のためクリスマス例会に出席できず残念です。みなさまによろしく。 (田中 穂子)

会員からのメッセージ

○実に楽しい例会でした。これからも楽しいクラブとして皆さんと共にワイズ活動に励みたいと思います。 (石津 雅人)

○メリークリスマス！和やかな例会で楽しかったです。センテナルの皆さんと出会えてこんな時間を共にできたことは嬉しいです。 (織治田 千文)

○今日はメンバーのみの楽しい例会でした。 (坂本 千春)

○今日は楽しいゲームをありがとうございます。

(新保 正樹)

○楽しいクリスマス例会でした。メネット会のオークションもご協力いただき感謝いたします。来年のメネットにご期待下さい。 (隅田 恵子)

○たのしいクリスマスでした。良い企画でした。今年もお世話になりました。みなさま良いクリスマスを！来年も宜しく。 (谷川 寛)

○ゲストのなかった会で淋しくなるかとの心配に反して、ゲームを通して楽しいビンゴゲームや、わきあいあいの会話がはずみそれは楽しい例会となりました。メネット会資金作りの為の物品販売にご協力いただき本当に有難うございました。 (谷川 有美子)

○二女の舞が、ヌアヌクラブの皆様とハワイにて会食をさせていただきました。感謝です。楽しいクリスマス例会でした。 (中村 幸枝)

○楽しいひととき、少し早いメリークリスマス！ハッピーハッピーでした。来年もよいお年をお迎え下さい。ハッピーニューイヤー！ (中村 茂高)

○今日のXmas月第1例会は、メンバーだけの会合と紹介されましたが、新参の小生には初めてお会いする先輩たちもお見えて、出席率としては最大の規模との和やかな楽しい会でした。メネットの方々のオークションも、プログラムに色彩を添える工夫だとも思いましたが、会の運営のための努力をすべての方々が払っていることに 好感を持ちました。 (永島 肇)

○皆さん頭の中にも感心しました。やはり柔軟なことも貴重なものです。 (福永 嘉彦・滋子)

○本年最多のメン・メネットが楽しい楽しい例会でした。メネットのバザー、ビンゴゲームによるプレゼント交換と、盛りだくさんなプログラムで、久しぶりにワイズクラブの良さを味わいました。 (藤原 正巳)

○今日はクリスマス会で、オークションあり、プレゼント交換ありでとても楽しいでした。クイズなかなか難しいです。 (松浦 和子)

○畠中さん、ゲームありがとうございました。重心にかえりました。来年、良い年でありますように。 (松浦 孝次)

○1年の締めくくりの例会で、楽しい例会でよかったです。来年もセンテナルクラブが楽しいことを確信した例会です。 (三浦 直之)

○メネットのアイデアで、今年の締めくくり大いに盛り上がりました。この意気で来年もメン・メネットで作るセンテナルを盛り上げましょう。 (山田 孝彦)

お知らせ

1. 第9回 ワイズ中西部合同新年会

06年1月7日(土) 13:15~17:00 pia NPO

2. ワイズ チャリティーウォーク

06年2月18日(土) 9:00~13:00

大阪城公園周回コース(1周4km)

トルコ10日間の旅 (その3)

谷川 寛

AD325年に開かれた世界で初めての全教会会議、コパ公会議は、現在のトルコのイズニクで開かれています。この会議でコパ信条の採用がきまりました。このようにトルコは、イスラムの支配に代わるまでは、キリスト教の痕跡を色濃く残す土地でした。

旅の最後は、現在のトルコの首都アンカラで一泊の後、イスタンブールに入りました。アジアとヨーロッパを隔てるボスフォラス海峡に臨む東西文化の交差点がイスタンブール。今も特にヨーロッパ・サイドの旧市街には、かつての栄光を思わせる歴史建造物(ローマ時代のものから、オスマン時代の宮殿まで)が、競い合っています。ビザンチン時代のアヤソフィアは、最初、キリスト教の教会堂として建てられましたが、オスマン時代にはモスクとなった建物です。内部には聖母子のモザイク、祝福を与えるイエスのモザイクなどが残っていましたが、あとの内装は大半がイスラム装飾によって替わっています。あの小説家アガサ・クリステイの作品、「オリエント急行殺人事件」で有名なオリエント急行の発着駅も、ここヨーロッパ・サイドにあります。

ボスフォラス海峡クルーズでは、ノーベル賞作家の英国人 Rudyard Kipling の言葉、「東は東、西は西、この二つは合間見えることはない」を思い出しました。イスラムの支配に代わってからは、この海峡から東は、彼らの西洋にとっては、まさしくオリエントであり、異教の土地と映ったのでしょう。

今はイスラム圏に属するトルコですが、他の原理主義的イスラム諸国に比して、比較的宗教色の少ない国です。目下、キリスト教の色合いの強い EU(欧州連合)への加盟を強く望んでいます。トルコの加盟交渉がやっと始まりました。7000万の人口を有するこの国の加盟は、多くのインパクトを EU 諸国に与えることは確かです。これからのこの国の動静を注目したいと思います。

(おわり)

《編集後記》

新しい年の訪れを 寿ぎます。どうか すべての人にとってよい年でありますように・・・

(松浦 孝次)